

平成 30 年度当初予算（案）主要施策の概要

ス ポ ー ツ 局

問合せ先

スポーツ局総務室長	平田	045-285-0801
スポーツ局企画調整担当課長	青木	045-285-0802

目 次

	ページ
I 平成 30 年度当初予算（案）・前年度予算比較表【スポーツ局関係】	1
II 平成 30 年度スポーツ局主要事業体系図	2
III 平成 30 年度スポーツ局主要事業の概要	3
IV 参考資料	
・ラグビーワールドカップ 2019™ 及び東京 2020 オリンピック・ パラリンピック競技大会に向けた取組み	10
・ラグビーワールドカップ 2019™ に向けた取組み	12
・東京 2020 オリンピック競技大会・セーリング競技開催に向けた取組み （湘南港の港湾施設の整備・改修）	13
・東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた機運醸成	14
・事前キャンプ等に対応した県立スポーツ施設の整備	15
・かながわパラスポーツの推進	16

I 平成30年度当初予算（案）・前年度予算比較表【スポーツ局関係】

(一般会計)

(単位：千円)

内 訳 科 目	平成30年度 当初予算 (案) A	平成29年度 当初予算 B	対前年度比較		本年度の財源内訳			
			増減額	伸率	特定財源			一般財源
			A-B	A/B	国庫支出金	県債	その他	
(款)総務費	(1,262,644)	(1,398,716)	(△136,072)	(90.3%)	(16,091)	(78,000)	(185,662)	(982,891)
	2,272,323	2,257,203	15,120	100.7%	16,091	78,000	187,311	1,990,921
(項)スポーツ費	(1,262,644)	(1,398,716)	(△136,072)	(90.3%)	(16,091)	(78,000)	(185,662)	(982,891)
	2,272,323	2,257,203	15,120	100.7%	16,091	78,000	187,311	1,990,921
小 計	(1,262,644)	(1,398,716)	(△136,072)	(90.3%)	(16,091)	(78,000)	(185,662)	(982,891)
	2,272,323	2,257,203	15,120	100.7%	16,091	78,000	187,311	1,990,921
その他特定収入	0	0	0	—	0	0	11,808	△11,808
スポーツ局計	(1,262,644)	(1,398,716)	(△136,072)	(90.3%)	(16,091)	(78,000)	(197,470)	(971,083)
	2,272,323	2,257,203	15,120	100.7%	16,091	78,000	199,119	1,979,113

(注) 上段()内は、給与費(平成30年度1,009,679千円、平成29年度858,487千円)を除いた額を示す。

(注) 平成30年度当初予算(案)にはラグビーワールドカップ2019協賛宝くじ収益配分額の減(△240,002千円)、ラグビーワールドカップ2019開催都市分担金拠出終了に伴う減(△66,666千円)、国体アイスホッケー競技会終了に伴う開催費の減(△45,844千円)を含む。平成29年度当初予算からこれらを除いた額に対する伸率は120.7%となる。(給与費を除いた額による伸率)

II 平成30年度スポーツ局主要事業体系図

(単位:万円) 分類

1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進	(1) 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくり	ア	生涯スポーツ推進事業費	284	①	
		イ	広域スポーツセンター活動事業費	604	①	
	(2) スポーツに親しむ意欲や態度の育成	ア	生涯スポーツ推進事業費(再掲)	(284)	①	
		イ	広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	(604)	①	
	(3) スポーツを行う習慣の確立	ア	チャレンジデー参加支援事業費	128	①	
		イ	生涯スポーツ推進事業費(再掲)	(284)	①	
		ウ	広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	(604)	①	
	(4) スポーツを通じた健康・生きがいづくり	ア	高齢者スポーツ推進事業費	1,982	①②	
		新イ	全国健康福祉祭開催事業費	149	①	
		ウ	生涯スポーツ推進事業費(再掲)	(284)	①	
		エ	広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	(604)	①	
	2 スポーツ活動を広げる環境づくりの推進	(1) スポーツ活動の環境整備	ア	相模湖漕艇場整備費	11,800	①
			新イ	伊勢原射撃場整備費	3,690	①
			ウ	障害者スポーツサポーター養成事業費	199	①
			エ	広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	(604)	①
		(2) 障がい者スポーツの推進	ア	かながわパラスポーツ推進事業費	946	①
イ			障害者スポーツ普及推進事業費	4,175	①②⑦	
ウ			県精神障害者スポーツ大会開催事業費	429	①	
エ			障害者スポーツサポーター養成事業費(再掲)	(199)	①	
オ			パラリンピアン育成事業費	1,943	①	
(3) アスリートの育成		ア	競技スポーツ振興事業費	479	①	
		イ	アスリート育成事業費・アスリート育成指導者支援事業費	4,250	①	
		ウ	国民体育大会等関連事業費	26,110	①	
		エ	パラリンピアン育成事業費(再掲)	(1,943)	①	
3 オリンピック・パラリンピックなどを盛り上げていく取組み		(1) 大会成功に向けた開催準備	ア	ラグビーワールドカップ2019開催準備費	15,917	①
			イ	ラグビーワールドカップ2019協賛宝くじ拠出金	13,333	①
	ウ		セーリングセンター(仮称)整備費	<55,000>		
	新エ		セーリング競技関係施設整備費	<4,670>		
	新オ		セーリング競技関係施設補修費	<35,600>		
	カ		港湾改修費(江の島大橋改修工事費)	<22,500>		
	新キ		湘南港における県有施設外国人観光客受入環境整備事業費	<340>		
	一部新ア		セーリング競技・東京2020大会機運醸成費	2,217	①	
	(2) 大会を契機としたスポーツの普及推進	新イ	セーリングワールドカップシリーズ江の島大会開催費負担金	3,000	①	
		ウ	事前キャンプ誘致事業費	751	①	
		エ	相模湖漕艇場整備費(再掲)	11,800	①	
		新オ	伊勢原射撃場整備費(再掲)	3,690	①	
		新カ	市町村スポーツ施策推進事業費補助	600	②	

(注) ()は再掲。< >は他局計上事業で関連する事業(総額11億8,110万円)。

(注) 分類の凡例

- | | |
|-----------------------|----------------|
| ①全市町村 | ⑤横浜市、川崎市を除く市町村 |
| ②政令市を除く市町村 | ⑥町村のみ |
| ③政令市・中核市を除く市町村 | ⑦特定市町村 |
| ④政令市・中核市・保健所政令市を除く市町村 | ⑧その他 |

※ 分類は事業の対象区域(効果が及ぶ区域)を示す。

例: 相模湖漕艇場整備費(施設整備)は県内各地から利用者が見込まれるため①に分類。

Ⅲ 平成 30 年度スポーツ局主要事業の概要

☆印は、内容の詳細
を参考資料に掲載。

1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進

(1) 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくり

ア 生涯スポーツ推進事業費 284 万円

県民がスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、誰もが生涯を通じて健康で明るく豊かな生活が送れるよう、3033運動の普及・啓発により、スポーツの習慣化を図る。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

イ 広域スポーツセンター活動事業費 604 万円

県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

(2) スポーツに親しむ意欲や態度の育成

ア 生涯スポーツ推進事業費（再掲） 284 万円

県民がスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、誰もが生涯を通じて健康で明るく豊かな生活が送れるよう、3033運動の普及・啓発により、スポーツの習慣化を図る。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

イ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） 604 万円

県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

(3) スポーツを行う習慣の確立

ア チャレンジデー参加支援事業費 128 万円

県民の健康・体力づくりを促進するとともに、未病改善の意識を高めるため、日常の運動習慣を身に付けるきっかけとなる「チャレンジデー」に参加する自治体を実施する関連イベント等を支援する。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

イ 生涯スポーツ推進事業費（再掲） **284 万円**
県民がスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、誰もが生涯を通じて健康で明るく豊かな生活が送れるよう、3033運動の普及・啓発により、スポーツの習慣化を図る。
[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

ウ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） **604 万円**
県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。
[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

(4) スポーツを通じた健康・生きがづくり

ア 高齢者スポーツ推進事業費 **1,982 万円**
高齢者の社会参画や健康・生きがづくりを支援するため、高齢者のスポーツや文化活動の成果を発表する「ゆめかながわシニアフェスタ」等を開催するとともに、富山県で開催予定の全国健康福祉祭（ねんりんピック）に神奈川県選手団を派遣する。
[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

新イ 全国健康福祉祭開催事業費 **149 万円**
2021年度に本県で開催される全国健康福祉祭（ねんりんピック）の準備のため、実行委員会の設置等を行う。
[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

ウ 生涯スポーツ推進事業費（再掲） **284 万円**
県民がスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、誰もが生涯を通じて健康で明るく豊かな生活が送れるよう、3033運動の普及・啓発により、スポーツの習慣化を図る。
[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

エ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） **604 万円**
県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。
[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

2 スポーツ活動を広げる環境づくりの推進

(1) スポーツ活動の環境整備

ア 相模湖漕艇場整備費 (P15 参照)

1 億 1,800 万円☆

東京2020大会の事前キャンプや全国規模の大会の誘致を図り、相模湖漕艇場（相模原市緑区与瀬）を中心としたスポーツ拠点づくりや周辺地域の賑わいを創出するため、ボート競技用の2kmコースを新設し、併せて、競技艇・作業艇の整備等を行う。

新イ 伊勢原射撃場整備費 (P15 参照)

3,690 万円☆

東京2020大会の事前キャンプや全国規模の大会の誘致を行うため、伊勢原射撃場（伊勢原市上粕屋）のライフル射撃場エアライフル射場の紙標的を電子標的に更新する。

ウ 障害者スポーツサポーター養成事業費 (P16 参照)

199 万円

障がい者スポーツの振興及び県民の障がい者スポーツに対する理解促進を図るため、障がい者スポーツサポーター養成講習会を開催し、障がい者スポーツを支える人材を養成する。

エ 広域スポーツセンター活動事業費 (再掲)

604 万円

県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

(2) 障がい者スポーツの推進

ア かながわパラスポーツ推進事業費 (P16 参照)

946 万円☆

「かながわパラスポーツ」の普及推進のため、関係市町村等と連携し、かながわパラスポーツフェスタ等を開催する。また、「かながわパラスポーツ」を地域で普及推進するため、かながわパラスポーツコーディネーターの養成を行う。

イ 障害者スポーツ普及推進事業費 (P16 参照)

4,175 万円☆

障がい者の社会参加を推進するため、全国障害者スポーツ大会及び関東ブロック大会への参加や、スポーツ・レクリエーション活動を支援する。

ウ 県精神障害者スポーツ大会開催事業費 (P16 参照)

429 万円☆

精神障がい者の社会参加を推進するため、精神障がい者を対象としたスポーツ大会を開催し、スポーツに親しむ機会を提供する。

エ 障害者スポーツサポーター養成事業費（再掲）（P16 参照） 199 万円☆

障がい者スポーツの振興及び県民の障がい者スポーツに対する理解促進を図るため、障がい者スポーツサポーター養成講習会を開催し、障がい者スポーツを支える人材を養成する。

オ パラリンピアン育成事業費（P16 参照） 1,943 万円☆

東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、パラリンピック競技大会に20人以上の「神奈川県育ちのアスリート」が出場することを目標に、有望なアスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。併せて、パラリンピック競技の普及及び選手の発掘を目的とした競技イベントを開催する。

(3) アスリートの育成

ア 競技スポーツ振興事業費 479 万円

県民が生涯を通じてスポーツ活動を積極的かつ効果的に推進していくため、スポーツの普及推進に努めた者及び全国大会や国際大会等で活躍した選手等の表彰、「かながわアスリートネットワーク」の企画・運営を行うとともに、市町村対抗形式による「かながわ駅伝」競走大会を開催する。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

イ アスリート育成事業費・アスリート育成指導者支援事業費 4,250 万円

東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、オリンピック競技大会に40人以上の「神奈川県育ちのアスリート」が出場することを目標に、有望なアスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

ウ 国民体育大会等関連事業費 2億6,110 万円

神奈川県育ちの国際レベル選手育成の一助とするため、国民体育大会へ本県選手団として参加する役員、選手・監督の派遣及び競技者の発掘・育成・強化に取り組む競技力向上対策事業等に対して支援する。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

エ パラリンピアン育成事業費（再掲）（P16 参照） 1,943 万円☆

東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、パラリンピック競技大会に20人以上の「神奈川県育ちのアスリート」が出場することを目標に、有望なアスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。併せて、パラリンピック競技の普及及び選手の発掘を目的とした競技イベントを開催する。

3 オリンピック・パラリンピックなどを盛り上げていく取組み (P10、P11 参照)

(1) 大会成功に向けた開催準備

【ラグビーワールドカップ 2019™開催に向けた取組み】

ア ラグビーワールドカップ 2019 開催準備費 (P12 参照) 1 億 5,917 万円☆

ラグビーワールドカップ2019™の横浜開催を成功させるため、共同開催都市の横浜市と連携し、開催準備を行うとともに、国際試合の誘致や、大会1年前イベント、パブリックビューイング等のプロモーション活動を行う。また、他の市町村や企業と連携したイベント等を実施し、県内全域での機運醸成を図る。

イ ラグビーワールドカップ 2019 協賛宝くじ拠出金 (P12 参照) 1 億 3,333 万円☆

ラグビーワールドカップ2019™の開催経費とするため、開催自治体に配分される協賛宝くじの協賛金を(公財)ラグビーワールドカップ2019組織委員会に拠出する。

【江の島におけるセーリング競技実施に向けた取組み】

ウ セーリングセンター(仮称)整備費 (P13 参照) <5 億 5,000 万円>☆

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の円滑な運営及び日本人選手の活躍支援を図るとともに、オリンピック後も国際的な大会を円滑に実施し、次代を担うセーラーの育成拠点とするため、艇整備庫等を備えた新たな施設「セーリングセンター(仮称)」の新築工事を行う。

①エ セーリング競技関係施設整備費 (P13 参照) <4,670 万円>☆

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の円滑な実施を支えるとともに、将来にわたって活用できるよう江の島島内のトイレ改修に必要な設計等を行う。

①オ セーリング競技関係施設補修費 (P13 参照) <3 億 5,600 万円>☆

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の円滑な実施を支えるとともに、将来にわたって活用できるよう浮棧橋等既存施設の補修を行う。

カ 港湾改修費(江の島大橋改修工事費) (P13 参照) <2 億 2,500 万円>☆

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の成功と、湘南港(藤沢市江の島)の機能強化や江の島地域の活性化を図るため、江の島大橋の拡幅整備等を行う。

①キ 湘南港における県有施設外国人観光客受入環境整備事業費 <340 万円>

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技が開催される湘南港において、外国人観光客の受入環境を向上させるため、多言語案内板やWi-Fi設備を整備する。

(2) 大会を契機としたスポーツの普及推進

一部

① ア セーリング競技・東京2020大会機運醸成費（P14参照） 2,217万円☆

東京2020大会に向けた機運醸成や、セーリング競技の普及拡大等を図るため、セーリングの海上体験会及び市町村等のイベントと併せて陸上で行う出張型体験会等を行う。また、東京2020大会に関連するボランティアに関する情報提供や、県民の参加促進等を目的としたイベントを開催する。

① イ セーリングワールドカップシリーズ江の島大会開催費負担金（P14参照）

3,000万円☆

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の盛り上げにはずみをつけるとともに、セーリング競技の普及拡大等を図るため、セーリングワールドカップシリーズ江の島大会の開催経費の一部を負担する。

ウ 事前キャンプ誘致事業費（P14参照）

751万円☆

東京2020大会の各国・地域の事前キャンプを県内に誘致するため、オール神奈川での誘致活動を実施するとともに、視察等の受入れを行う。また、事前キャンプの受入れが決定した国々との交流事業等を実施する。

エ 相模湖漕艇場整備費（再掲）（P15参照）

1億1,800万円☆

東京2020大会の事前キャンプや全国規模の大会の誘致を図り、相模湖漕艇場（相模原市緑区与瀬）を中心としたスポーツ拠点づくりや周辺地域の賑わいを創出するため、ボート競技用の2kmコースを新設し、併せて、競技艇・作業艇の整備等を行う。

① オ 伊勢原射撃場整備費（再掲）（P15参照）

3,690万円☆

東京2020大会の事前キャンプや全国規模の大会の誘致を行うため、伊勢原射撃場（伊勢原市上粕屋）のライフル射撃場エアライフル射場の紙標的を電子標的に更新する。

① カ 市町村スポーツ施策推進事業費補助

600万円

ラグビーワールドカップ2019™と東京2020大会が連続して開催されることを契機に、平成30年度からの3か年をスポーツに関する施策の集中実施期間とし、その期間に両大会の機運醸成等に資する事業を実施する市町村（政令市を除く）に対して補助する。

(注) ()は再掲。〈 〉は他局計上事業で関連する事業（総額11億8,110万円）。

IV 參考資料

ひとのチカラ

ラグビーワールドカップ2019™及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組み

1 目的

ラグビーワールドカップ2019™、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会と2年連続で大規模スポーツ大会の開催が予定されていることから、計画的な大会準備を進めるとともに、新たに設ける補助制度等による全県的な機運醸成の取組みを加速・拡大する。

2 予算額 17億5,612万円

3 主な事業内容

区分	主な事業名及び事業概要	30年度当初予算額
(1)	ラグビーワールドカップ2019™に向けた取組み	2億9,250万円
	ア 大会開催に向けた準備	
	① 大会成功に向けた開催準備及び機運の醸成 ラグビーワールドカップ2019™の横浜開催を成功させるため、共同開催都市の横浜市と連携し、開催準備を行うとともに、国際試合の誘致や、大会1年前イベント、パブリックビューイング等のプロモーション活動を行う。また、他の市町村や企業と連携したイベント等を実施し、県内全域での機運醸成を図る。	1億5,917万円
	イ 大会開催に向けた支援	
	② ラグビーワールドカップ2019協賛宝くじ拠出金 ラグビーワールドカップ2019™の開催経費とするため、開催自治体に配分される協賛宝くじの協賛金を（公財）ラグビーワールドカップ2019組織委員会に拠出する。	1億3,333万円
(2)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組み	14億6,362万円
	ア 江の島におけるセーリング競技実施に向けた取組み	
	③ セーリングセンター（仮称）の整備 東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の円滑な運営及び日本人選手の活躍支援を図るとともに、オリンピック後も国際的な大会を円滑に実施し、次代を担うセーラーの育成拠点とするため、艇整備庫等を備えた新たな施設「セーリングセンター（仮称）」（藤沢市江の島）の新築工事を行う。	5億5,000万円
新	④ セーリング競技関係施設整備費 東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の開催に相応しい会場を準備するため、江の島島内のトイレ改修に必要な設計等を行う。	4,670万円
新	⑤ セーリング競技関係施設補修費 東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の開催に相応しい会場を準備するため、湘南港の既存施設を補修する。	3億5,600万円
	⑥ 港湾改修費（江の島大橋改修工事費） 東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の成功と、湘南港（藤沢市江の島）の機能強化や江の島地域の活性化を図るため、江の島大橋の拡幅整備等を行う。	2億2,500万円
新	⑦ 湘南港における県有施設外国人観光客受入環境整備事業費 東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技が開催される湘南港において、外国人観光客の受入環境を向上させるため、多言語案内板やWi-Fi設備を整備する。	340万円
	イ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた機運醸成	
新	⑧ セーリング競技・東京2020大会成功に向けた機運の醸成 東京2020大会に向けた機運醸成や、セーリング競技の普及拡大等を図るため、セーリングの海上体験会及び市町村等のイベントと併せて陸上で行う出張型体験会等を行う。また、東京2020大会に関連するボランティアに関する情報提供や、県民の参加促進等を目的としたイベントを開催する。	2,217万円
新	⑨ セーリングワールドカップシリーズ江の島大会開催費負担金 東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の盛り上げにはずみをつけるとともに、セーリング競技の普及拡大等を図るため、セーリングワールドカップシリーズ江の島大会の開催経費の一部を負担する。	3,000万円

区分	主な事業名及び事業概要	30年度当初予算額
ウ 事前キャンプの誘致に向けた取組み		
⑩	事前キャンプ誘致事業費 東京2020大会の各国・地域の事前キャンプを県内に誘致するため、オール神奈川での誘致活動を実施するとともに、視察等の受入れを行う。また、事前キャンプの受入れが決定した国々との交流事業等を実施する。	751万円
⑪	相模湖漕艇場整備費 東京2020大会の事前キャンプや全国規模の大会の誘致を図り、相模湖漕艇場（相模原市緑区与瀬）を中心としたスポーツ拠点づくりや周辺地域の賑わいを創出するため、ボート競技用の2kmコースを新設し、併せて、競技艇・作業艇の整備等を行う。	1億1,800万円
新⑫	伊勢原射撃場整備費 東京2020大会の事前キャンプや全国規模の大会の誘致を行うため、伊勢原射撃場（伊勢原市上粕屋）のライフル射撃場エアライフル射場の紙標的を電子標的に更新する。	3,690万円
エ オリピック・パラリンピックに向けたトップアスリートの育成		
⑬	オリンピック及びパラリンピアン育成支援等 東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、オリンピック競技大会には40人以上の、パラリンピック競技大会には20人以上の「神奈川育ちのアスリート」が出場することを目標に、有望なアスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。併せて、パラリンピック競技の普及及び選手の発掘を目的とした競技イベントを開催する。	6,193万円
オ 市町村スポーツ施策推進への補助		
新⑭	市町村スポーツ施策推進事業費補助 ラグビーワールドカップ2019 TM と東京2020大会が連続して開催されることを契機に、平成30年度からの3か年をスポーツに関する施策の集中実施期間とし、その期間に両大会の機運醸成等に資する事業を実施する市町村（政令市を除く）に対して補助する。	600万円
合 計		17億5,612万円

【参考】オリンピック・パラリンピックに関連した取組み

⑮	体育センター・総合教育センター再整備費 PFI方式による施設整備や県直営方式による陸上競技場等の改修工事等を行う。 ＜競馬事業収益配分金1億5,000万円を活用＞	28億7,012万円
⑯	オリンピック・パラリンピック教育の推進 県内の各校でのオリンピック・パラリンピック教育の理解促進のため、小学校にトップアスリートを招いて体験授業を行うとともに、高等学校でパラスポーツのアスリートによる特別授業を開催する。	137万円



問合せ先				
【①、②】	スポーツ局	ラグビーワールドカップ担当課長	田中	電話 045-285-0792
【③～⑤、⑨】	スポーツ局セーリング課	課長	三枝	電話 045-285-0785
【③～⑤湘南港の施設整備について、⑥】	県土整備局河川下水道部砂防海岸課	課長	峯村	電話 045-210-6500
【⑦】	産業労働局観光部国際観光課	課長	今井	電話 045-210-4015
【⑧、⑩】	スポーツ局オリンピック・パラリンピック課	課長	焼石	電話 045-285-0784
【⑪～⑬】	スポーツ局スポーツ課	課長	江藤	電話 045-285-0791
【⑭】	スポーツ局総務室	企画調整担当課長	青木	電話 045-285-0802
【⑮】	教育局行政部教育施設課	課長	日比野	電話 045-210-8061
【⑯】	教育局指導部保健体育課	課長	大塚	電話 045-210-8300

ラグビーワールドカップ 2019™に向けた取組み

1 目的

ラグビーワールドカップ 2019™の横浜開催を成功させるため、共同開催都市である横浜市やその他県内市町村、企業等と連携し、開催に向けた準備や大会の機運醸成、ラグビー競技の普及を推進する。



2 予算額

2億9,250万円

3 事業内容

(単位：万円)

主な事業の概要	予算額(※)
(1) ラグビーワールドカップ 2019™の開催準備及び機運醸成	
① 横浜市（共同開催都市）との共同事業 共同開催都市である横浜市と連携し、交通・警備やファンゾーン（注1）の計画作成、シティドレッシング（注2）、ボランティアの募集など大会に向け必要な準備を行うほか、国際試合の誘致、大会1年前イベントなど、関連イベントを開催し、大会の機運醸成に取り組む。	14,087
② 県内市町村・企業等との連携 県内全域で大会の成功に向けた機運醸成を図るため、市町村と連携し、県内キャラバンイベントやパブリックビューイング等普及啓発イベントを実施する。また、企業・大学等と連携しラグビー体験イベント等を行う。	1,829
(2) 大会開催に向けた支援	
大会運営を支援するため、（公財）ラグビーワールドカップ2019組織委員会に対して協賛宝くじの協賛金を拠出する。	13,333

(※)各表中の金額は、表示単位未満切捨てのため合計と符号しない。

(注1) パブリックビューイングやグッズ販売コーナー等が設置されるイベントスペース。

(注2) 開催自治体においてラグビーワールドカップ開催を周知するための装飾や演出（看板、横断幕、のぼり等の掲示等）。



(パブリックビューイングの様子)

問合せ先

ラグビーワールドカップ担当課長 田中 電話 045-285-0792

(県土整備局計上事業)

一部新 東京 2020 オリンピック競技大会・セーリング競技開催に向けた 取組み (湘南港の港湾施設の整備・改修)

1 目的

東京 2020 オリンピック競技大会・セーリング競技の円滑な実施を支えるとともに、将来にわたってレガシーとして活用する湘南港の港湾施設等を整備・改修する。

2 予算額 総額 <11 億 7,770 万円>

3 内容

(1) セーリングセンター (仮称) 整備費
湘南港内に艇整備庫等を備えた「セーリングセンター (仮称)」を新築する。

新 (2) 港湾修築費 (湘南港トイレ改修工事設計費等)
江の島島内のトイレ改修に必要な設計等を行う。

新 (3) 港湾補修費 (湘南港浮棧橋等補修費)
湘南港マリーナ港区の浮棧橋等、既存施設を補修する。

(4) 港湾改修費 (公共事業) (江の島大橋改修工事費)
江の島大橋の拡幅整備等を行う。

4 対象箇所



問合せ先
セーリング課長 三枝 電話 045-285-0785

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた機運醸成

1 目的

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、江の島で開催されるセーリング競技をはじめ、東京 2020 大会の機運醸成に取り組むとともに、東京 2020 大会関連ボランティアへの参加促進に向けた取組みを行う。

また、県内各地に事前キャンプを誘致し、視察等の受入れを行う。

2 予算額 5,968 万円

3 事業内容

(単位：万円)

主な事業の概要		30 年度 当初予算額
(1) 神奈川からの盛り上げ		
<p>一部新 ① セーリング競技・東京 2020 大会機運醸成費</p> <p>親子向けなどの海上体験会及び市町村等のイベントと併せて陸上で行う出張型体験会等の各種セーリング体験会や大会 2 年前イベントを開催するほか、大会の意義を県民に広く伝えるための教室の実施など、セーリング競技をはじめとした大会全体の機運醸成に取り組む。</p> <p>また、東京 2020 大会に関連するボランティアに関する情報提供及び県民の参加促進等を目的としたイベントの実施や、実行委員会を立ち上げ、聖火リレーの県内ルートの検討を行う。</p>	2,217	
<p>新 ② セーリングワールドカップシリーズ江の島大会の開催支援</p> <p>オリンピックの盛り上げにはずみをつけるとともに、セーリング競技の普及拡大等を図るため、開催経費の一部を負担し、大会の成功に向けて支援する。</p>	3,000	
(2) 事前キャンプの推進		
<p>③ 事前キャンプの誘致</p> <p>東京 2020 大会の各国・地域の事前キャンプを県内に誘致するため、オール神奈川での誘致活動を実施するとともに、視察等の受入れを行う。また、「KANAGAWA 事前キャンプガイド」のホームページでの運用や、関係自治体と連携し、事前キャンプの受入れが決定した国々との交流事業等を実施する。</p>	751	



ブータン王国選手と地元高校生との交流事業の様子



海上体験会の様子

問合せ先

【①、③】 オリンピック・パラリンピック課長 焼石 電話 045-285-0784
 【②】 セーリング課長 三枝 電話 045-285-0785

一部新 事前キャンプ等に対応した県立スポーツ施設の整備

1 目的

相模湖漕艇場及び伊勢原射撃場について、東京 2020 大会の事前キャンプや全国規模の競技大会の誘致を図り、スポーツの拠点づくりや周辺地域の賑わいを創出するため、施設等の整備を行う。

2 予算額

1 億 5,490 万円

3 事業内容

(1) 相模湖漕艇場整備費 1 億 1,800 万円

① 2 km ボートコースの整備

事前キャンプや全国規模の競技大会の誘致を行うため、現在 1 km のボートコースを 2 km のコースに整備する。

② 競技艇の整備

全国大会等で使用する競技艇 13 艇を整備する。

③ 作業艇船外機の更新

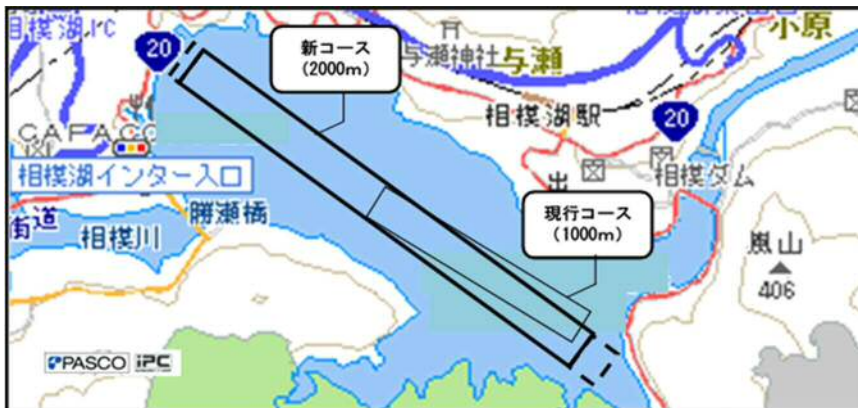
大会時の選手・役員の移動やボートコースの維持管理等に使用している作業艇の船外機が老朽化したため、更新する。

新

(2) 伊勢原射撃場整備費 3,690 万円

事前キャンプや全国規模の競技大会の誘致を行うため、ライフル射撃場エアライフル射場の紙標的 26 台を電子標的に更新する。

【相模湖漕艇場 新 2 km コースのレイアウト】



【競技艇】



【伊勢原射撃場 エアライフル射場】



問合せ先

スポーツ課長 江藤 電話 045-285-0791

かながわパラスポーツの推進

1 目的

誰もが、「いつでも」「どこでも」「いつまでも」スポーツに親しめる生涯スポーツ社会の実現に向けて、また、「ともに生きる社会かながわ」の実現に向けて、すべての人が自分の運動機能を活かして同じように楽しみながらスポーツをする、観る、支える「かながわパラスポーツ」を推進する。

2 予算額

7,693 万円



3 事業内容

(単位：万円)

主な事業の概要	予算額
(1) かながわパラスポーツの普及推進	
① かながわパラスポーツ推進事業費 県内各地で、関係市町村等と連携し、かながわパラスポーツフェスタを開催するとともに、市町村等が実施するイベントにおいて、障がい者スポーツのミニ体験会を開催する。また、「かながわパラスポーツ」を地域で普及推進するため、かながわパラスポーツコーディネーターの養成を行う。	946
(2) 障がい者スポーツの推進	
② 障害者スポーツ普及推進事業費 全国障害者スポーツ大会の予選会を兼ねた県障害者スポーツ大会（6競技7種目）を開催するとともに、全国大会（関東ブロック大会含む）への県選手団の派遣や、初級障がい者スポーツ指導者の養成等を行う。	4,175
③ 県精神障害者スポーツ大会開催事業費 精神障がい者の社会参加を推進するため、精神障がい者を対象とした複数の競技種目によるスポーツ大会を開催し、スポーツに親しむ機会を提供する。	429
④ 障害者スポーツサポーター養成事業費 年間100名の障がい者スポーツサポーターの養成を目指し、県内各地で障がい者スポーツサポーター養成講習会を開催する。	199
(3) パラリンピアン育成	
⑤ パラリンピアン育成事業費 東京2020パラリンピック競技大会で活躍が期待される有望なアスリートに対して、遠征費や競技用具の整備費等を補助するとともに、指導者に対して、コーチプログラム参加経費等を補助する。また、パラリンピック選手の発掘等のため、パラリンピック競技体験会を開催する。	1,943

(※)各表中の金額は、表示単位未満切捨てのため合計と符号しない。

問合せ先

スポーツ課長 江藤 電話 045-285-0791